

財務・非財務ハイライト

INPUT

ACTIVITIES

2015年3月末時点

総資産

55,203億円

純資産

21,200億円

有利子負債

9,755億円

従業員数

81,845人

特許保有件数

14,045件

(2014年度比)

研究開発費

1,506億円

3.5% UP

設備投資額

1,755億円

12.4% UP

エネルギー投入量^{※1}

7,389TJ

25.3% DOWN

環境保全のための投資と費用^{※2}

173億円

22.7% UP

研修と能力開発への投入費用^{※2}

11億円

1.9% UP

2015事業計画の推進

事業拡大加速によるグローバル競争力強化 (5兆円超事業規模の早期実現)

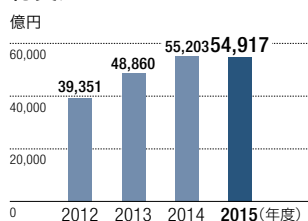
財務基盤の更なる強化と高収益性追求 (自己資本増強とROE向上の両立)

- エクイティバッファ 2,500億円以上
- 資金調達余力6,000億円以上
- S&P「A格」取得
- ROE10% 以上
- EBITDA マージン12% 以上

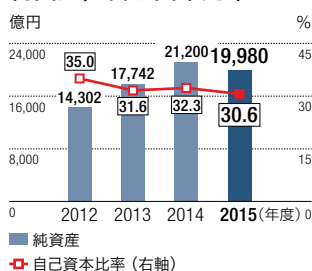
企業統治と経営プロセスのグローバル適合推進

- 監査等委員会設置会社への移行
- 資本政策の明確化 等

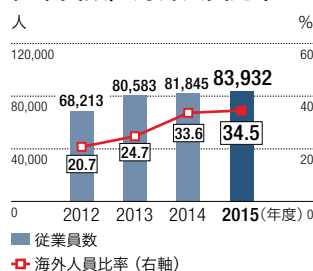
総資産



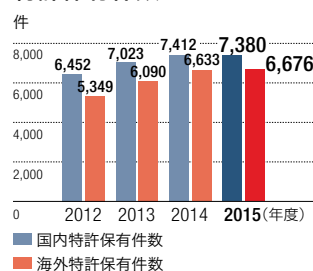
純資産／自己資本比率



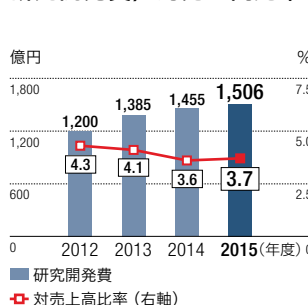
従業員数／海外人員比率



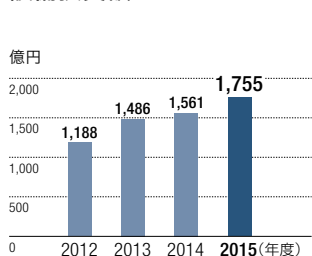
特許保有件数



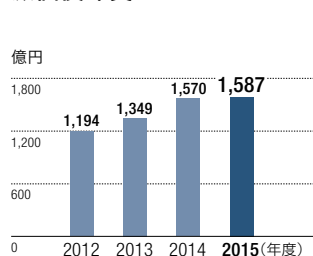
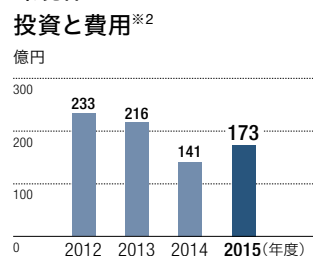
研究開発費／対売上高比率



設備投資額



減価償却費

環境保全のための投資と費用^{※2}

総資産はM&Aの推進に伴って近年は増加傾向にありましたが、2015年度は若干減少しました。純資産は、為替換算調整勘定や有価証券評価差額金等、その他の包括利益累計額の減少により、減少しました。

一方で成長に向けた積極的な投資により、研究開発費や設備投資額、減価償却費は増加しています。また、M&Aにより従業員数が増加するとともに、グローバル展開の進展に伴い、海外人員比率も上昇しています。

※1 原則、三菱重工業(株)単体(生産工場+オフィス部門)。ただし、三菱日立パワーシステムズ(株)の長崎、高砂、横浜工場分を含む。

※2 原則、三菱重工業(株)単体の数値。

※3 単体ベースは、三菱重工業(株)単体生産工場の数値。ただし、2014年度は三菱日立パワーシステムズ(株)の長崎、高砂、横浜工場分を含む数値。連結ベースは、三菱重工業(株)単体およびグループ会社70社分を含む数値。

OUTPUT

OUTCOME

受注高

44,855億円 4.5% DOWN

売上高

40,468億円 1.4% UP

営業利益

3,095億円 4.5% UP

温室効果ガス (CO₂) 排出量※3

406千トン 26.0% DOWN

親会社株主に帰属する当期純利益

638億円 42.2% DOWN

配当金支払額 (2015年度分)

402億円 33.6% UP

EBITDA

4,796億円 3.1% UP

当社グループ製品使用によるCO₂削減量
(1990年度比)

46,067千トン 7.7% UP

EBITDA マージン

11.9% 0.2ポイント UP

ROE

3.7% 2.8ポイント DOWN

2016年3月末時点

総資産

54,917億円 0.5% DOWN

純資産

19,980億円 5.8% DOWN

有利子負債

10,521億円 7.9% UP

従業員数

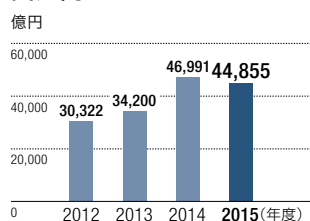
83,932人 2.5% UP

特許保有件数

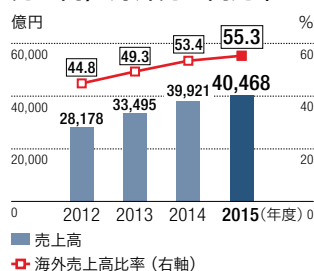
14,056件 0.1% UP

(2014年度比)

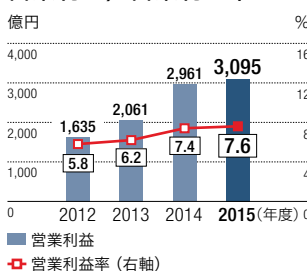
受注高



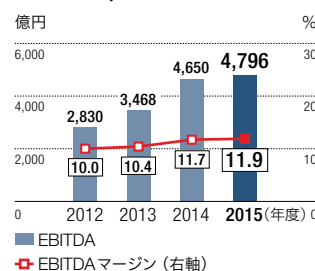
売上高／海外売上高比率



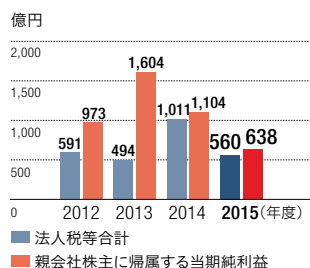
営業利益／営業利益率



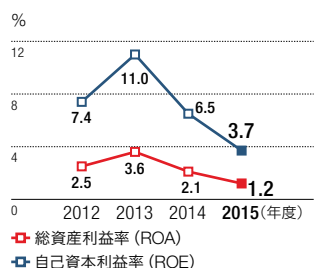
EBITDA／EBITDAマージン



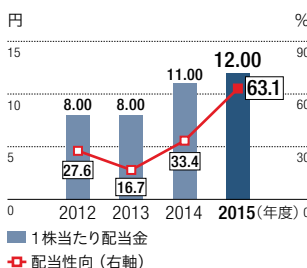
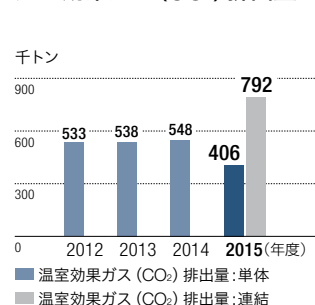
法人税等合計／親会社株主に帰属する当期純利益



総資産利益率 (ROA)／自己資本利益率 (ROE)



1株当たり配当金／配当性向

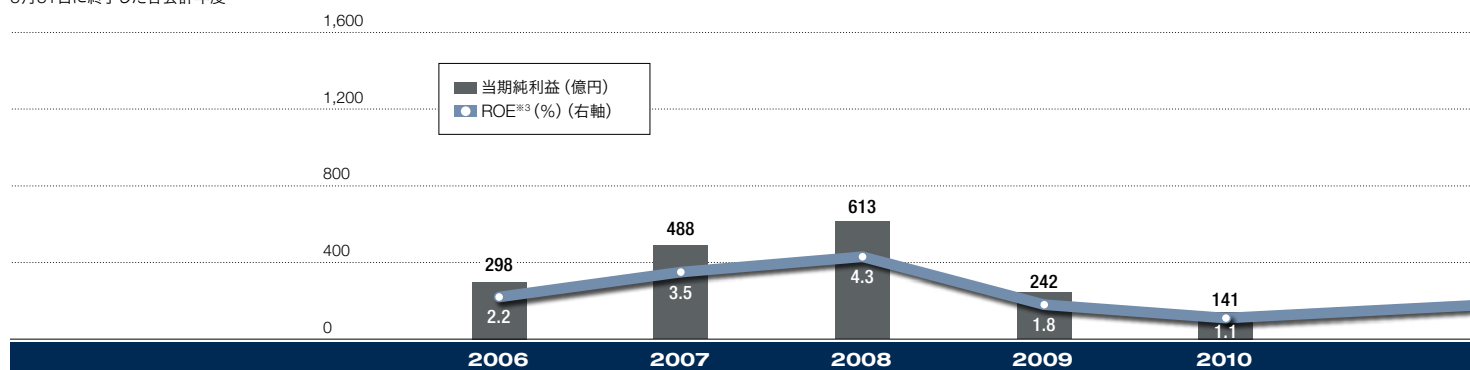
温室効果ガス (CO₂) 排出量※3

2015事業計画は概ね順調に進捗し、事業規模の拡大と収益性の改善が進んでいます。また、グローバル展開の加速により、海外売上高比率が着実に上昇しています。客船事業関連や事業構造改善費用等の特別損失により、当期純利益は前年度を下回りましたが、1株当たり配当

金は増額しています。事業規模の拡大に伴い、温室効果ガス排出量が拡大傾向にあります。一方、当社製品使用によりCO₂削減にも貢献しています。

財務・非財務ハイライト

三菱重工業（株）および連結子会社
3月31日に終了した各会計年度



(各年3月期および3月末時点)

単位：億円

	2004事業計画		2006事業計画		2008事業計画
受注高	¥29,420	¥32,747	¥37,152	¥32,687	¥24,762
売上高	27,921	30,685	32,030	33,756	29,408
営業利益	709	1,089	1,360	1,058	656
税金等調整前当期純利益	523	837	1,013	649	281
親会社株主に帰属する当期純利益	298	488	613	242	141
研究開発費	¥ 1,007	¥ 1,063	¥ 1,079	¥ 1,013	¥ 1,292
設備投資額	1,405	1,759	1,914	1,966	1,771
減価償却費	1,008	1,067	1,292	1,538	1,404
総資産	¥40,471	¥43,918	¥45,171	¥45,262	¥42,628
純資産※2	13,762	14,464	14,404	12,832	13,287
有利子負債	11,986	12,735	13,653	16,128	14,953
営業活動によるキャッシュ・フロー	¥ 739	¥ 1,587	¥ 1,618	¥ 795	¥ 1,179
投資活動によるキャッシュ・フロー	(1,040)	(1,586)	(1,930)	(1,565)	(1,807)
フリー・キャッシュ・フロー	(301)	0	(312)	(770)	(627)
財務活動によるキャッシュ・フロー	79	487	712	2,620	(1,052)

1株当たり情報 単位：円

1株当たり当期純利益 (EPS)	¥ 8.85	¥ 14.56	¥ 18.28	¥ 7.22	¥ 4.22
1株当たり純資産 (BPS)	410.15	425.54	423.17	369.94	380.80
1株当たり配当金	4.00	6.00	6.00	6.00	4.00

財務指標

海外売上高比率	43.9%	47.7%	48.7%	48.9%	50.3%
売上高営業利益率	2.5%	3.5%	4.2%	3.1%	2.2%
自己資本利益率 (ROE) ※3	2.2%	3.5%	4.3%	1.8%	1.1%
総資産利益率 (ROA) ※4	0.8%	1.2%	1.4%	0.5%	0.3%
流動比率	156.4%	154.2%	160.9%	158.7%	181.7%
負債資本倍率 (D/Eレシオ) ※5	86%	88%	95%	126%	113%
自己資本比率※6	34.0%	32.5%	31.4%	27.4%	30.0%
配当性向※7	45.1%	41.2%	32.8%	83.2%	94.8%

注記：※1 当レポートの米ドル金額は、日本円の金額を便宜的に2015年3月31日現在の換算為替レート、1米ドル＝112.68円で換算した場合の金額。

※2 純資産の算定にあたり、2007年3月期から、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準第5号）および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準適用指針第8号）を適用。

※3 自己資本利益率 (ROE) = 親会社株主に帰属する当期純利益 / (純資産 - 新株予約権 - 非支配株主持分)

※4 総資産利益率 (ROA) = 親会社株主に帰属する当期純利益 / 総資産

※5 負債資本倍率 (D/Eレシオ) = 有利子負債 / 純資産

※6 自己資本比率 = (純資産 - 新株予約権 - 非支配株主持分) / 総資産

※7 配当性向 = 配当金 / 親会社株主に帰属する当期純利益

※8 各年4月1日時点の係長級以上、医務職を除く人数。原則、三菱重工業（株）単体の数値。

※9 原則、三菱重工業（株）単体の数値。

※10 三菱重工業（株）単体およびグループ会社19社分を含む。

※11 三菱重工業（株）単体（生産工場＋オフィス部門）。ただし、2015年3月期は三菱日立パワーシステムズ（株）の長崎、高砂、横浜工場分を含む。

※12 三菱重工業（株）単体およびグループ会社70社分を含む。

※13 三菱重工業（株）単体生産工場。ただし、2015年3月期は三菱日立パワーシステムズ（株）の長崎、高砂、横浜工場分を含む。

非財務指標

従業員数 (人)

海外従業員数 (人)

女性従業員数※8 (人)

労働災害度数率※9 (%)

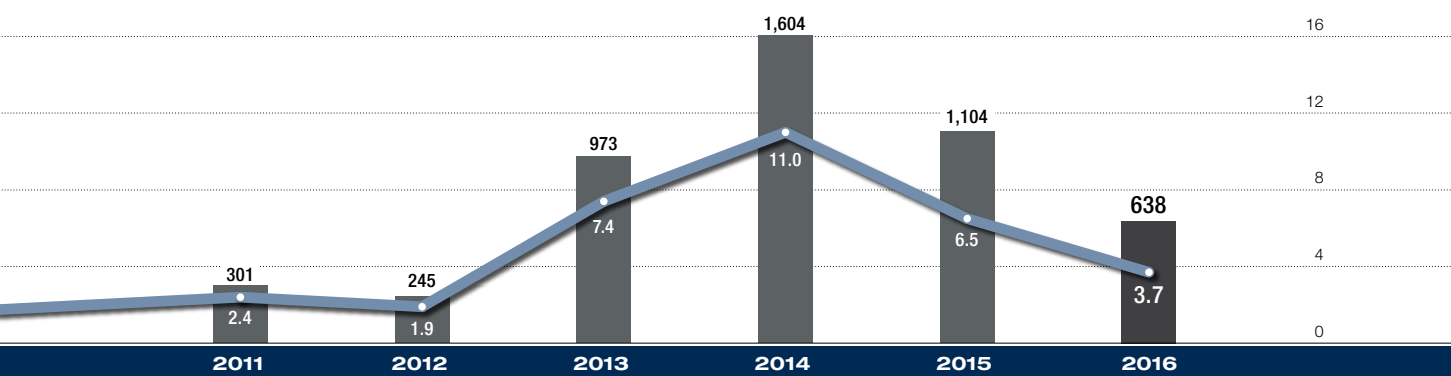
エネルギー投入量※11 (TJ)

温室効果ガス (CO₂) 排出量※13 (千トン)

水使用量※13 (100万m³)

環境保全のための投資と費用※9 (億円)

社会貢献支出額 (億円)



単位：百万米ドル※1

¥29,954	¥31,888	¥30,322	¥34,200	¥46,991	¥44,855	\$39,807
29,037	28,209	28,178	33,495	39,921	40,468	35,914
1,012	1,119	1,635	2,061	2,961	3,095	2,746
394	698	1,554	2,144	2,326	1,326	1,176
301	245	973	1,604	1,104	638	566
¥ 1,232	¥ 1,214	¥ 1,200	¥ 1,385	¥ 1,455	¥ 1,506	\$ 1,336
1,266	1,207	1,188	1,486	1,561	1,755	1,557
1,344	1,262	1,194	1,349	1,570	1,587	1,408
¥39,890	¥39,639	¥39,351	¥48,860	¥55,203	¥54,917	\$48,737
13,126	13,063	14,302	17,742	21,200	19,980	17,731
13,256	11,571	10,312	9,574	9,755	10,521	9,337
¥ 3,378	¥ 2,003	¥ 2,883	¥ 2,962	¥ 2,128	¥ 2,700	\$ 2,396
(1,372)	(470)	(767)	(1,515)	(1,741)	(2,624)	(2,328)
2,005	1,533	2,116	1,446	386	75	66
(1,697)	(1,836)	(1,542)	(1,366)	(458)	(231)	(205)

単位：米ドル

¥ 8.97	¥ 7.31	¥ 29.01	¥ 47.81	¥ 32.90	¥ 19.02	\$ 0.169
376.17	374.08	410.90	459.99	530.65	500.30	4.440
4.00	6.00	8.00	8.00	11.00	12.00	0.106

49.0%	41.9%	44.8%	49.3%	53.4%	55.3%
3.5%	4.0%	5.8%	6.2%	7.4%	7.6%
2.4%	1.9%	7.4%	11.0%	6.5%	3.7%
0.7%	0.6%	2.5%	3.6%	2.1%	1.2%
167.9%	153.9%	155.0%	139.2%	146.2%	135.7%
101%	89%	72%	54%	46%	53%
31.6%	31.7%	35.0%	31.6%	32.3%	30.6%
44.6%	82.0%	27.6%	16.7%	33.4%	63.1%

68,816	68,887	68,213	80,583	81,845	83,932
12,001	13,036	14,129	19,909	27,489	28,941
266	288	293	256	262	284
0.29	0.27	0.11	0.23	0.15	0.20
10,621	10,346	10,303	9,796	9,885	7,389
482	474	533	538	548	406
7.66	7.22	7.02	6.82	6.23	5.08
251	206	233	216	141	173
16	20	14	14	19	21

連結

0.28※10

15,341※12

792※12

8.46※12